

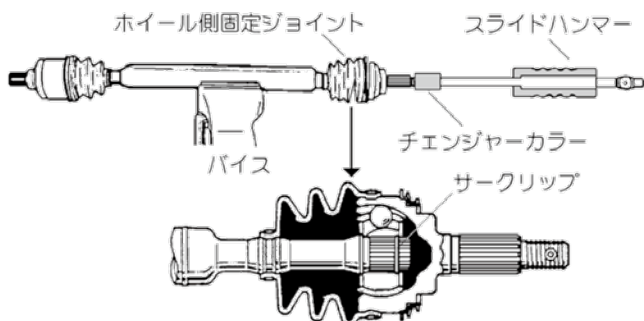
この度は、BC-6F：ドライブシャフトブーツチェンジャーのお買上げ誠にありがとうございます。
本ツールは、日産小型FF乗用車の、フロントホイール側ドライブシャフトブーツ交換用ツールです。
正しく、安全にご使用いただくため、作業前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で、注意事項を遵守してご使用下さい。また、各作業車両毎にメーカーの整備要領書を用意し、注意事項、基準値、作業ポイントなどは、メーカー指示に従って作業を行ってください。
この取扱説明書は、作業時すぐ確認できる場所に保管してください。紛失された時は、販売店または当社サービスまでご請求頂くか、当社ホームページよりダウンロードしてください。

使用上・取扱上の注意

- 日産以外のメーカー車種については、整備要領書でホイール側固定ジョイントの分解は不可と明記されています。
- 固定ジョイントは、全てが分解できる物ではありません。非分解式のものおよびカラーの適応車種でも、サークリップの状態によっては、抜き取れない物が存在します。無理に引き抜くと、ドライブシャフトが破損します。2kg 弱のスライドハンマー (SH-18) で数回作業しても抜けない場合は、デフ側固定ジョイントから分解してください。

使用方法

本ツールの使用には、接続ネジサイズ **M18XP2.0** のスライドハンマーが別途必要です。当社スライドハンマーでは、**SH-18/SH-36/SH-60** が適合します。また、ネジサイズの異なるスライドハンマーをお持ちの場合は、切り換えジョイントも各種サイズ用意いたしております。



- 1 ロアアームなどに適当な当て板を敷き、ドライブシャフトをバイスクランプなどで仮固定します。さらにしっかりと手で保持しながら本ツールで軽く固定ジョイントを引いてみてください。サークリップの状態によってはドライブシャフトを降ろさずに作業可能です。
※力を入れすぎるとデフ側の固定ジョイントが外れてしまいますので無理な作業は避けてください。
- 2 数回のスライドハンマー作業で抜けない時は一旦押し込み側にハンマーを操作し、固定ジョイントとドライブシャフトにわずかな遊びがある状態に戻します。パイスをゆるめてクランプ位置を半回転し、再度作業を行ってください。
- 3 以上の作業で抜けない物は、無理をせずデフ側から分解してください。日産以外の車種では固定ジョイント内のサークリップが張っている場所の構造上(面取りがない)、抜けない確率の方が高くなっています。無理をするとスプライン部がめくれて再使用不能となります。

カラー No.	サイズ	車種
BC-F03	M22XP1.5	サニー B12 / HB12、パルサー N13 '96～ミラ、オブティ、パイザー、ムーブレガシー '96～スターレット、コロナ、カルディナ、アパロン、ウィンダム、イプサム、他トヨタ全般 '96～シビック、アクティ、アコード、ロゴディアマンテ、シグマ、ギャランカペラアスカ
BC-F04	M24XP1.5	ブルーバード、セフィーロレジェンド、アクティ (4WDリア)、アコード (SIR-T)、S-MX
BC-F05	M20XP1.5	サンタナ M30、マーチ K11 ファミリア、デミオ
BC-F06	M18XP1.5	アルト、ワゴンR、他スズキキャロル
BC-F11	M19XP1.5	コロナ AT150 / AC-176
BC-F12	M26XP1.5	レジェンド (3.2リッター)